

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

ウチダの漢方製剤

ウチダの 麻黄附子細辛湯

マオウブシサイシントウ

ウチダの麻黄附子細辛湯は漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎じ薬で、特異なおいがあります。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸の弱い人。
 - のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬等により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。

排尿困難
 - 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身倦怠感、発熱、動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症 状 の 名 称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位（感冒に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

虚弱で無気力な体質のもので、悪寒、微熱、全身倦怠感があり横臥することを好み、咳嗽^注、稀薄な痰、身体疼痛などを伴うもの。

虚弱者や老人の感冒、気管支炎、気管支喘息^{ぜんそく}、神経痛。

注）「咳嗽^{がいそう}」とは痰のある咳を指します。

用法・用量

年 齢	1 日 量
大人（15歳以上）	1袋（1日分）につき水 600mL（約3合3勺）を加え、あまり強くない火にかけ 300mL（約1合7勺）に煮つめ、袋をとり出し、2～3回に分けて食前1時間または食間空腹時に温服する。
15歳未満	服用しないこと

成分・分量

本品1袋中
 マ オ ウ 4.0g
 サ イ シ ン 3.0g
 ブ シ 末 1 0.3g

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

お問い合わせ先

本品の内容についての問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社 ウチダ和漢薬 03-3806-4141
 受付時間 9:00～17:30（土、日、祝日を除く）

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります。効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬

東京都荒川区東日暮里 4-4-10